

刊行にあたって

「日常臨床において、何気なく行っている治療手技でも、操作の基本やコツを掴めば、さらなる効率化やレベルアップに繋がり、より良好な予後へと直結します。また、歯科器材の開発や歯科治療の考え方も日進月歩しており、その変化をすばやくキャッチして臨床に取り入れることで、臨床の幅も広がることでしょう」

上記のようなコンセプトで、10 カテゴリー（コンポジットレジン修復、歯内療法、歯周治療、クラウン・ブリッジ、インプラント、有床義歯、外科手術、小児歯科、高齢者歯科、トビックス）、全72項目を収載した書籍『日常臨床のレベルアップ&ヒント72』を、2015年12月に小社より上梓しました。各分野の専門家に執筆を依頼し、それぞれに創意工夫を凝らしているポイントや注意点といった“勘所”を中心に、端的にまとめたところ、多くの読者の支持を得ました。同時に、各カテゴリーでの“レベルアップ&ヒント”の出版を望む声を多く頂戴しました。

本書は、その各論シリーズの第一弾です。口火を切るに相応しいテーマとして、最も要望が多かった歯内療法をチョイスしました。

本書もほとんどの項目を2～4頁で構成し、ポイントを絞って端的にまとめるように編集しています。さらに、執筆陣は歯内療法に長けた著名な先生方ばかりで、テクニックやアイデアなどを惜しみなく披露していただいています。

本書が、読者諸氏の臨床がレベルアップする一助となり、多くの患者さんの健康に寄与できれば望外の喜びです。ぜひ、明日からの診療にご活用ください。

2017年9月

デンタルダイヤモンド社 編集部